

※ 龍村仁氏略歴

1940年：兵庫県宝塚市生まれ

1963年：京都大学文学部美学科卒業後、NHK入局。報道局東京オリンピック中継担当を経て教育局教養班に配転、主にフィルムドキュメンタリーを演出。

1974年：ATG映画『キャロル』を制作・監督したのをきっかけにNHKを退社。

1976年：「シルクロード幻視行」ギャラクシー賞

1987年：セゾングループ3分CM「ライアル・ワトソン篇」「野口三千三篇」ACC
優秀賞

1992年：「宇宙からの贈りもの～ボイジャー航海者たち」でギャラクシー選奨。
ドキュメンタリー映画『地球交響曲 第一番』を監督。

1994年：「科学とところと自然の調和を映像を通して発表してきた功績」で京の
文化賞受賞。

1995年：NTT DATAスペシャル「未来からの贈りもの～この星を旅する物語」
ギャラクシー奨励賞。『地球交響曲 第二番』を監督。1995年度OCIC
日本カトリック映画賞、第9回東京クリエイション大賞を受賞。

1996年：京都府文化賞功労賞を受賞。

1997年：「地球交響曲 第三番」完成。以降「地球交響曲」シリーズは第八番（2015年）
まで完成。

1998年：高円宮妃久子妃殿下の依頼に依り、妃殿下原作の童話「氷山ルリの大航海」の
映像作品を制作。

1999年：おおさか映画祭話題賞を受賞。（第一番から第三番までの制作及び自主上映運動
に対して）